

2012年電波伝搬実験移動運用 JA1W0B 斉藤

日の出前に明るく始めた、朝 4 時 25 分立川の自宅を出発して、圏央道の青梅インターへ向かいました。

早朝なのに、青梅街道はそこそこの車が走っていました。

青梅インターから圏央道に入り同行する、J F 1 Z F C の宍戸さんを 50.240Mhz でコールしましたが繋がりませんでした。

また、鶴ヶ島 J C T から関越道に入り、430Mhz のメインでコールしましたが繋がりませんでした。

暫く走り、寄居 P A を過ぎたあたりで、50.240Mhz で再度コールすると、コールバックがあり、既に「上里 S A に到着している」とのことでした。

上里 S A で無事に宍戸さんと合流後、前橋インターを降りて赤城山に向かいました。

430Mhz の FM で連絡を取りながら、前橋市内を抜けて、県道 4 号線を上り赤城神社の大きな鳥居を過ぎて、標高 1400m 位の赤城山観光センター付近まで登ると、50.240Mhz に JA1RIZ/所沢の久保田 OM が聞こえ始め、59/59 で交信できました。

今回のセンターコントロール局の移動ポイントである、鳥居峠に 6 時 45 分無事到着し、A N T や R I G の設営を開始しました。



初めに 5/8 G P を設営して、JA1RIZ JA1UPE 各局と通信確認を完了したので、4ele の HB9CV を組立て A N T 切替器を通して設営するが、4ele の HB9CV から電波が出ません V S W R が無限大の為に送信が停止していると、判断して、宍戸 OM が HB9CV の給電部を取外してチェックしましたが、異常有りませんでした。

次に何時も移動運用で使用する 2ele の HB9CV を組立て、接続しても同じ結果でした。結局は、R I G → V S W R 計 → A N T 切替器の同軸ケーブルの接続に誤りがある事が分かり無事解決しました。

9 時のスタート前に、240 電波伝搬実験のアナウスや各移動局の準備状況を確認すると、事前エントリーの 240 各局は、ほぼ移動ポイントに到着している事が確認出来ました。

9時の伝播実験開始と共に、遠方の JR2CTR/2（尾鷲）JA9EBS/9（珠洲）JJ1SXA/0（塩尻）のコントロールを JA1UPE/1（箱根）、篠原OMにお願いしました。

鳥居峠（JA1WOB）には、JA9EBS 珠洲市 JJ1SXA 塩尻市が 21～31 のRSで入感している様でしたが内容が分からず、残念ながら交信は成立しませんでした。

続いて、1エリアの移動各局の伝播実験が始まりましたが、事前確認出来ていた 銚子市移動の JA1FYQ局が聞こえなくなりました。

参加各局が一回りした後、再度、銚子市移動の JA1FYQ局をコールするとコールバックがあり無事、伝播実験を行い、当日エントリー局も含めて、伝播実験は9時45分には終了しました。

コントロール局の交信局は以下の通りです。

項目	相手局名 (CALL)	相手局 RS	自局宛 RS	QTH
交信 成立局	JA1UPE/1	55	57	箱根町
	JA1FYQ/1	55	55	銚子市
	JA1RIZ/1	59	59	所沢市
	JA1RTS/1	58	59	戸田市
	JA1WYU/1	53	53	昭和村
	JS1SGM/1	57	59	三浦市
	JA1WSE/1	55	57	あきる野市
受信のみ	JA9EBS/9	21～31	-	珠洲市
	JJ1SXA/0	21～31	-	塩尻市
240時間外 交信	JR1UBR/0	51	51	小諸市
	JH1DXJ/1	55	55	八王子市
	JL1MUB	59	59	大和市

伝播実験終了後、宍戸さんとノンアルコールビールでお疲れ乾杯をして、朝食を取り一休みしました

折角、1390mの峠に来たので、4eleのHB9CVを斜め偏波から水平偏波にして、CQを出すと関東各局からコールがありました。

東京、埼玉、千葉、茨城、栃木、方面の局が強く入感して来ました、神奈川、山梨、方面はやや弱くやはり地図の通り、東北、東、東南方向に開けたロケーションである事を確認しました。

10時～11時半位までQRVして、30局程呼ばれ続けました、桐生市が初めての局も数局いましたので、赤城山麓で桐生市からのQRVはFBだったのかと思いました。

ANTやOPデスクを撤収して、鳥居峠から近い小沼と地藏岳を見るため小沼駐車場へ行きました。

ちょうど昼の時間でもあり、駐車場には大型バスが3台程駐車していて、乗用車も8割駐車していました、5月12日の下見に来た時は、駐車場もがらがらでした。やはり、天気

が良い為からかもしれません。

横浜から来たと言う局が、430mhz の 20 エレスタックを上げて Q R V していました。
第二候補地の、小沼駐車場でしたがこれだけお客さんが多い事を考えると、鳥居峠駐車場が F B だったと自己満足しました。

小沼駐車場から大沼を経由して帰る途中で、赤城神社に寄ってから大沼を半周して、第三候補地であった赤城観光案内書の駐車場に行ってみると、ここは小沼駐車場とは違い車は無く、閑散としていました。

ここは、地藏岳を挟んで、小沼が東側、ここは西側にあり、小沼駐車場は小沼や地藏岳が良く見えますが、ただ回りの山々が見えるだけで、観光地としては B F なのかもしれない。

赤城観光案内書の駐車場から、県道 4 号線を下り、赤城山の中腹を東西に走る国道 353 号沿の道の駅「ふじみ」にある「富士見温泉見晴らしの湯ふれあい館」に寄って、今日の疲れを洗い流しました。



見晴らしの湯は、天気の良い日は富士山も見える所で、F B なロケーションの所がありました。

温泉と休憩所で、裸のアイボール Q S O をゆったりと楽しみました。

ちなみに、この「見晴らしの湯」は 3 時間で 500 円と東京近郊の日帰り湯から比べると格安に利用出来るので下見に来た時もお世話になりました。

また、ここから渋川/伊香保インターまでの道が混雑も無く、高原の畑の中を走る快適な広い道を、無線でコンタクトしながら、帰りました。

おわり